雨水技評(OEM)第3-2号

技術評価認定書

評価認定対象技術：ＵＳＴシステム
（ハイドロ型）

雨水貯留浸透技術評価認定制度実施要領(平成8年6月1日施行)に基づき審査した結果、上記技術を総合治水対策及び水循環再生等に寄与する技術と認め、下記のとおり評価認定する。

平成30年12月20日

公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会
会　長　佐藤直良

記

1. 評価認定結果

当技術はハイドロスタッフ工法(雨水技評第19号-4 平成30年12月20日更新)のＯＥＭ版として評価を行ったものである。

(1) 雨水の流出抑制及び有効利用施設として必要とされる機能を有すると認められる。
(2) 実用上必要な強度、耐久性を有すると認められる。
(3) 軽量で接合部材を必要としないため、施工が容易であると認められる。
(4) レベル2に相当する地震動において必要な強度と安全性を有していると認められる。
(5) 水槽内への土砂の拡散、堆積を低減させる機能を有していると認められる。
(6) 土砂の排水と維持管理が容易に行えると認められる。
(7) 環境への負荷が少ないものと認められる。

2. 評価認定有効期間

自　平成30年12月20日　　至　平成35年12月19日

3. 申請者

物林株式会社
住 所　東京都江東区新木場1-7-22

雨水協 第 05-38 号

2023 年 12 月 12 日

評価認定書有効期間延長許諾証明書

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-1 半蔵門村山ビル１F
公益社団法人雨水貯留浸透技術協会
会　長　佐藤　直良

当協会認定の以下の工法について、有効期間の延長を許諾することを証明する。

記

１．評価認定対象技術　：　「ＵＳＴシステム（ハイドロ型）」
（平成 30（2018）年 12 月 20 日付　雨水技評（OEM）　第３号）

２．申請者　：　物林株式会社

３．認定有効期間　：　自　平成 30（2018）年 12 月 20 日
至　平成 35（2023）年 12 月 19 日

４．認定延長期間　：　自　令和５（2023）年 12 月 20 日
至　令和６（2024）年 6 月 19 日

５．理　由

当該認定の有効期間更新に当たり、令和 6 年 3 月末日に予定されている「プラスチック製地下貯留浸透施設技術指針（案）」の改訂内容に対応するための猶予期間として、上記認定期間の延長を認めるものである。

以上